

ここは、共通の話題がある
仲間に出会える場所

わたしと、
図書館

vol.2

あなたにとって豊田中央図書館はどんな場所ですか？利用者さんに、図書館のお気に入りスポットで話を聞きました

撮影場所：豊田中央図書館四階児童コーナー 写真：鷹巣由佳

プロフィール

櫻井一代さん（左）と藤村純子さん（右）

こども図書室でボランティアとして読み聞かせを続けている。図書館が認定する読書指導者。子どもと本をつなぐ人材育成のための講師としても活躍。



櫻井さんの好きな本
村上しいこ / さく
大島妙子 / え
『だいきひゃっかい』
岩崎書店
請求記号 E/材/



藤村さんの好きな本
アーサー・ランサム / 作
神宮輝夫 / 訳
『ツバメ号とアマゾン号』
上 岩波書店
請求記号 K933/㊦/1

INTERVIEW

読み聞かせは

愛情や安心感を与えられる

「いらっしやい。」その一言で櫻井さんのこども図書室での活動が始まった。

「介護がひと段落ついた時に、『小さい子のおはなし会を始めるから一緒にやりましょう』って誘ってもらって。みんな本が好きで、たとえば会話の中で、長靴下って言葉が出てきたら、みんながピッピ！って声を合わせる。共通の話題がある仲間っていいなって。」櫻井さんの言葉に、藤村さんが隣で頷く。

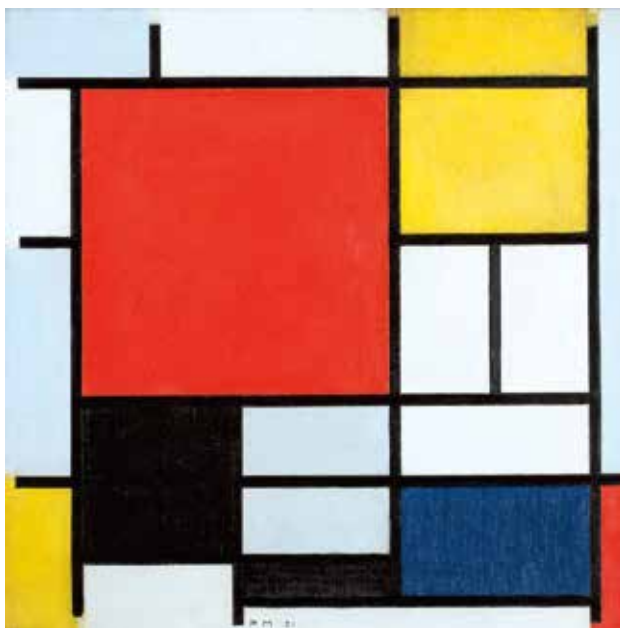
「こども図書室ボランティアは、二十五年以上も本に関する活動をしている団体です。本が好き、子どもが好きな仲間たちと読書支援に試行錯誤しています。本との出会い、人との出会いはたくさん喜びがあつて、心豊かに過ごせています。」そうして長年読み聞かせを続けてきたお二人は、現在、読書指導者としても活躍されています。今お二人が読者に伝えたいことは？

「コロナ禍ではなし会が中止になったりもしているのですが、ぜひうちで本を読んであげてください。」

「読み聞かせは愛情を伝えられます。本の内容と共に語りかけるふれあい、子どもに自分が認められている安心感を与えます。こども園でも家庭読書講座が始まるので、ぜひ！」

1872年オランダに生まれたモンドリアンは、美術アカデミーで絵画を学び、初期には風景画を描いていた。やがて象徴主義の画家トールップの存在を知り、教会や風車、砂丘などを描くようになります。その後滞在したパリでキュビズムに触れ、抽象画へと移行していきました。1917年には、機関誌『デ・ステイル』（様式という意味）に独自の絵画理論「絵画における新しい造形」を発表しました。モンドリアンの垂直・水平線と三原色、非装飾と単純性を追求した表現様式は、国境や芸術分野を超えて広がりました。

ピート・モンドリアンとは



ピート・モンドリアン《大きな赤の色面、黄、黒、灰、青色のコンポジション》
1921年 油彩、カンヴァス デン・ハーグ美術館 Kunstmuseum Den Haag

23年ぶりの展覧会

色彩鮮やかなコンポジション。この絵を一度は目にしたいことがあるのではないだろうか。この夏、国内で23年ぶりとなるモンドリアン展が、豊田市美術館で開催されます。中央図書館でも、この展覧会に併せて関連本の特集展示を行います。

40代で抽象的な作品を描き始める前は、オランダの風景を描いていたモンドリアン。展覧会では、抽象画へと変化していった軌跡と共に、同時代の作家たちの作品も楽しめます。

会期 ■ 2021年7月10日[土]ー9月20日[月・祝]
会場 ■ 豊田市美術館 〒471-0034 豊田市小坂本町8丁目5番地1
開館時間 ■ 10:00-17:30 休館日 ■ 月曜日[8月9日、9月20日開館]
観覧料 ■ 一般1,400円[1,200円] / 高校・大学生1,000円[800円] / 中学生以下無料 * []内は前売り及び20名以上の団体料金



左：ピート・モンドリアン《色面の構図コンポジション2》1914年 油彩、カンヴァス
デン・ハーグ美術館 Kunstmuseum Den Haag / 右：ピート・モンドリアン
《乳牛のいる牧草地》1902-05年 油彩、紙、厚紙 デン・ハーグ美術館
Kunstmuseum Den Haag

デ・ステイルとブルーナ

デ・ステイルとは、画家テオ・ファン・ドウスブルフが中心となり、モンドリアンら他の作家と共にオランダで発足したグループと、そのグループ発行の機関誌の名前です。モンドリアンが基礎を築いたデ・ステイルの造形理念は、その後の世代の芸術・建築・デザインなどに影響を与えました。オランダのグラフィックデザイナー、ディック・ブルーナも影響を受けたひとりです。原色で描かれたミッフィーなどの絵本にも、それが見られますね。

参考文献『すぐわかる画家別抽象絵画の見かた』本江邦夫監修 東京美術『ミッフィーからの贈り物』ディック・ブルーナ(著) 講談社



日本の花火技術と歴史を解説

新井充／監修
『花火の事典』
東京堂出版
請求記号 575.98/75/

三河の花火について
書いてある本は？

『三河煙火史』（開架書庫・A575/3か/）や『三河の花火』（開架書庫・A575/4サ/）では三河の花火に関する歴史が分かります。開架書庫にありますので、ご利用の際は総合案内で請求してください。これ以外にも、4階郷土資料コーナーには、三河の祭りに関する資料があります。



国内外の花火写真集

冨木一馬／[撮影]
『花火景』
赤々舎
請求記号 748/ヰ/

花火についての本を
いろいろ見てみたい

4階10番の棚に、花火に関する本があります。お子さん向けの本をお探しの場合は、児童コーナーの分類「575」の棚をご覧ください。内容によっては、他の場所にあることもあります。例えば、花火まつわる小説『憂き世に花を』吉川永青／著（913.6/33/）なら3階に、花火の写真なら、5階10番の棚にあります。

レファレンスの森



こんな本、
ありますか？
vol.2

今月のテーマ
花火について

「レファレンス」とは、「調べたいことがあるけれど、どうやって調べたらいいのかな?」「こんな本が読みたいけれど、どこにあるのかな?」という時に、図書館スタッフが調べもののお手伝いをするサービスのことです。

／ 観てから読む？読んでから観る？／ 展覧会を楽しむためのブックガイド

こちらで紹介している本、は中央図書館の特集展示コーナーでご覧いただけます。期間■7月1日（木）～9月30日（木） 場所■3階エスカレーター裏



「あたらしい未来をさがしにいくのだ」。そうって旅にでかけたモンドリアンドリをケープドリがおかけます。ふたりは旅の途中でどんなものなのでしょう。オランダの画家ピート・モンドリアンの足跡を辿ったこの物語には、初期から晩年までの作品が登場します。ちなみに、この本の作者もオランダ生まれ。モンドリアンと親交が深かった芸術家ヘリット・トーマス・リートフェルトにちなんだリートフェルト・アカデミーの出身です。オランダ人作家の時を超えたコラボレーションにも注目。

『ケープドリとモンドリアンドリ』

ワウター・ヴァン・レーク／作 野坂悦子／訳 朔北社 請求記号 E/44/



美術館おすすめの3冊

選書&紹介コメント執筆
モンドリアン展担当学芸員
石田大祐さん

『デ・スタイル 1917-1932』

セゾン美術館 請求記号 A706//

20世紀はじめ、芸術は新時代＝モダンの予感に包まれていました。ヨーロッパでは新しい芸術を目指す作家たちが多くのグループを結成しましたが、そのなかでもオランダで活動した「デ・スタイル」は異彩を放っています。工房や学校のような組織だった活動をするのではなく、グループで行った展覧会も少ない。メンバーは驚くほど入れ替わっています。唯一、一貫していたのは始終発刊された機関誌。その理念の基礎を築いたのがピート・モンドリアンです。後年に登場するさまざまなモダニズムの作家集団の先駆的存在であり、モンドリアンの理念に触れた個々の作家の熱量が発露し、交差、展開していく土壌となった「デ・スタイル」の活動が一冊にまとめられています。

『ピート・モンドリアン 1872-1944 ニューベーシック・アート・シリーズ』

スザンネ・ダイヒャー／著 タッシェン・ジャパン 請求記号 723.35/ダイ/

表紙を飾るのはモンドリアンの代表作〈コンポジション〉シリーズのひとつ。この画家の名前を聞いて多くの人が連想するのは、縦横の線と三原色と白黒のグリッドで描かれたこうした抽象絵画でしょう。しかし、ページをめくると最初に登場するのは柔和に微笑む農婦と奥に続くレンガ屋根の家並み。〈コンポジション〉との違いに意外さを感じるかもしれません。じつはモンドリアンの画業は故郷オランダの風景画からはじまります。その後、パリへと移り画風を変化させながら徐々に要素を削ぎ落とし、ついに抽象絵画にたどり着きました。もっとも早くものやひとを描くことをやめた画家のひとり、ピート・モンドリアンについて学べる一冊です。



モンドリアンが、晩年ニューヨークに渡ってから描いた作品《ブロードウェイ・ブギウギ》が取り上げられています。70歳を超えて、ナイトクラブで踊りまくるモンドリアン…意外な一面が垣間見える一冊です。

『名画の謎 対決篇』

中野京子／著 文藝春秋 請求記号 723/カ/



うさこちゃんが美術館で見つめているのは、もしかしてモンドリアン…？デ・スタイルの影響を受けたディック・ブルーナの絵本です。初めて美術館に行くお子さんと一緒に楽しみたい一冊です。

『うさこちゃんびじゅつかんへいく』

ディック・ブルーナ／ぶん・え まつおかきょうこ／やく 福音館書店 請求記号 E/アル/



図書館おすすめの3冊

舞台は第二次世界大戦中のニューヨーク。八百屋の少年ライナスは、原色を使って未来を描こうとする外国人画家と親しくなります。画家のモデルは、晩年に戦火を避けてアメリカに渡ったモンドリアンです。

『ミスターオレンジ』

トゥールース・マティ／作 野坂悦子／訳 平澤朋子／絵 朔北社 請求記号 K949/マ/

図書館
豆知識

調べるときの道しるべ パスファインダー



「豊田市の地図が見たい」「古い新聞記事を探している」「SDGsに関する本が読みたい」…でも、どうやって探したらいいの？ そんな時に役立つのがパスファインダーです。中央図書館では、テーマ毎に調べ方を紹介するパスファインダーを用意しています。大人向け、子ども向けの2種類を作成し、自由にお持ち帰りいただけるよう、3階から5階まで、それぞれの階で配布しています。

図書館スタッフの わたしの好きな本

『かがみの孤城』



辻村深月／著
ポプラ社
請求記号 913.6/ツジ/



サブチーフ 太田
好きな色：白

謎が解けた時、明日に希望を持てる一冊

とある出来事がきっかけで学校に行けなくなってしまった主人公の前に、かがみの孤城が現れる。そこには似た境遇の子が7人集められ、みんなは願いを叶えるために、願いの鍵を探し始める…。学校に行かないのではなく、行けない理由があり、それが上手く伝わらないもどかしさ、読んでいて涙が出ました。少し暗い印象ですが、かがみの孤城の謎が解けた時、明日に希望を持てる、そんな一冊になっています。

特集展示 | 担当スタッフが企画する特集棚のご紹介です

3 階

やってみよう!調べる・伝える学習
豊田市美術館関連資料展示
「生誕 150 年記念モンドリアン展」
科学道 100 冊 × 謎解き ～鉱物～
【SDGs】「じぶんらしく」を叶える社会
【ティーンズ】ミステリー特集

4 階

空を見上げて
【児童】課題図書
【自動車】電気自動車特集
出張とよしば
スポーツの本

5 階

【映画】「るろうに剣心 最終章 The Beginning」

7 月の図書館カレンダー

1 木
2 金
3 土
4 日
5 月 休館日
6 火
7 水 赤ちゃんのための絵本講座 (0 歳)
8 木 赤ちゃんのための絵本講座 (0 歳)
9 金 赤ちゃんのための絵本講座 (1 歳)
10 土 ポップアップカード講座
11 日 小学生のための調べる・伝える学習教室
12 月 休館日
13 火
14 水
15 木

16 金
17 土 【講座】植物の標本を作ろう / シールラリー開始
18 日 【講座】調べる・伝える学習を楽しもう 保護者編
19 月 休館日
20 火
21 水
22 木
23 金 大人も子どももガチャガチャガチャ
24 土 【講座】発想の科学「音 (オン) パレード」
25 日 【講座】発想の科学「3D 映像の始まり」
26 月 特別開館 はじめての読書かんそう文書き方講座
27 火 わくわく夏の工作会 (8/1 まで)
28 水 【講座】顕微鏡でのぞいてみよう鉱物ワールド
29 木
30 金 【講座】みずほ銀行共催イブニングセミナー
31 土

夏休み期間中 (7/21 ~ 8/31)
中央図書館は月曜日も特別に開館します

PICK UP イベント情報



シールラリー

よみりんピック・かたるんピック
～めざせ金メダル～

内容 ▶ 中央図書館と市内の図書室で本を借りてシールを集め、3枚以上集めると参加賞がもらえます

と き 7月17日(土)～8月8日(日)

場 所 中央図書館、こども図書室、
コミュニティーセンター・交流館図書室

対 象 図書館の利用カードを持つ中学生以下の方
利用カード登録の手続きをすれば参加可能

定 員 参加賞は先着 400 人 申込み 事前申し込み不要



調べる・伝える学習応援講座 発想の科学

①「音 (オン) パレード」②「3D 映像の始まり」

内容 ▶ ①身近なもので楽器を作り、音について学びます
②目の模型を作り、3D 映像の仕組みを学びます

と き ①7月24日(土) 午前10時15分～正午
②7月25日(日) 午前10時15分～午後0時15分

場 所 中央図書館 6 階多目的ホール 定 員 各先着 20 人

対 象 ①小学1～3年生 ②小学4年生～中学3年生

申込み ①7月10日(土) ②7月11日(日) 午前10時から
電話または、中央図書館各階総合案内にて受付



変わらぬ感動を伝えたい WE LOVE CINEMA

内容 ▶ 映画『忍たま乱太郎 忍術学園全員出動!』の
上映と本の展示を行います

と き 8月1日(日) 午後1時30分～3時

場 所 中央図書館 6 階 多目的ホール

対 象 小学生以上

定 員 先着 30 人

申込み 7月6日(火) 午前10時から
電話または、中央図書館各階総合案内、HP にて受付



調べる・伝える学習応援講座

川砂から宝石発見!? 顕微鏡でのぞいてみよう鉱物ワールド

内容 ▶ 顕微鏡を使って、川砂から水晶やガーネット
などの宝石を見つけます

と き 7月28日(水) 午前10時15分～午後0時15分

場 所 中央図書館 6 階多目的ホール

対 象 小学生 (1、2 年生は保護者同伴)

定 員 先着 20 人

申込み 7月6日(火) 午前10時から
電話または、中央図書館各階総合案内にて受付

